

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市民会館
所在地	加西市北条町古坂1丁目1番地
担当課	文化スポーツ課
主要施設	敷地面積7,970㎡ 延床面積5,982㎡ (文化ホール2,987㎡、コミュニティセンター2,995㎡)

## 2. 指定管理者

指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
指定管理料	60,432,995円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
文化ホール	413件	26,756人	2,011,636円
コミセン	5,154件	64,677人	4,921,090円
自主事業	13回	7,975人	—
開催講座	64講座	1,635人	—

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	文化ホール棟の施設利用者数は、舞台機構改修工事などの影響により前年度を下回ったが、コミュニティセンター棟に関しては、自主事業の積極的な実施により計画を上回る実績となった。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	接遇マナー研修を実施し習熟向上に努めた。また、顧客満足度の調査を第三者機関に依頼し、貸館事業、公演事業とも全般的に高い評価を得た。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	法令を遵守し、職員研修、消防訓練や設備点検等、各種研修を適切に実施している。人員配置については、イベント時や利用者の多い日時の人員配置が手薄に感じられることもあり、より柔軟かつ適切な体制管理が望ましい。大型イベントが開催されるタイミングで、念入りの清掃・剪定・噴水など「場」作りで工夫が見られた。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	地元で活躍する楽団とのジョイントと併せたイベント開催を実施されている。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	自主事業、特にカルチャークラブ（定期講座、1 Day講座）が全体の収入アップに大きく貢献している。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	年間を通じて、迅速な報告等により市との連携を密に図っており、研修等の職員教育も適切に実施されている。 また、収益確保のため自主事業の創意工夫もみられ、利用者・利用料収入増に尽力されて、質の高い管理運営と評価できる。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

市民会館利用者の安全安心に努め、現状における効果的な施設活用と事業展開を工夫していただきたい。特に市民のニーズをくみ取った事業のほか、他館でみられない新機軸の事業を期待したい。引き続き、市との連携により本市の文化振興にご協力願いたい。一方で、老朽化した設備が残存していることから、必要な状況把握と綿密な情報共有で修繕・更新を進めていく必要がある。老朽箇所については、よりこまめな日常のチェックをお願いしたい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市体育施設及びランドマーク展望台
所在地	市内12施設
担当課	文化スポーツ課
主要施設	加西勤労者体育センター、加西テニスコート、加西球場、多目的グラウンド、加西市民グラウンド、すぱーく加西、アクアスカさい、加西南テニスコート、加西南多目的広場、加西南ゲートボール場、ぜんぼうグリーンパーク、ランドマーク展望台

## 2. 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人加西市スポーツ協会
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
指定管理料	32,390,000円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
加西勤労者体育センター	1,945	18,037	3,220,195
加西テニスコート	1,310	8,330	2,365,250
加西球場	118	11,087	987,950
多目的グラウンド	669	13,840	1,575,400
加西市民グラウンド	82	6,618	57,000
すぱーく加西	288	4,310	383,600
アクアスカさい	570	7,663	49,400
加西南テニスコート	581	3,315	748,000
加西南多目的広場	78	1,663	—
加西南ゲートボール場	—	—	—
ぜんぼうグリーンパーク	74	7,429	134,000
ランドマーク展望台	—	2,985	—
合計	5,715	85,277	9,520,795

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	事業計画どおり遂行され、施設利用人数は前年比103%を達成し利用率向上に貢献している。卓球やサッカー教室などの自主事業も計画通り実施され、良好な参加者数を記録している。また、ランドマーク展望台でのクリスマスイルミネーションも地域発信に成功しており、全体として優れた取組が認められる。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	窓口や現場で収集した利用者の意見を反映し、迅速な対応を心掛けている。特に、外国人利用者に対するサービス向上のために、外国語の説明書を作成し、施設利用の注意事項を丁寧に伝えることで、利用状況が大きく改善された。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>B</b>	備品や物品の管理が適正に行われ、修繕に関しては指定管理者が迅速に対応している。また、加西球場の雨漏り改修や南多目的広場の水害対応などの施設における改修・修繕に協力している。 また、草刈りや剪定などの日常業務も滞りなく実施されており、ランドマーク展望台の登山道は良好な状態が常に維持されている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		
<b>4. 地域貢献</b>	<b>A</b>	全ての職員が加西市民であることから、地域との密接なつながりを持っている。また、修繕や物品購入に関しては、市内業者を利用することで地域経済の活性化に貢献している。さらに、スポーツ協会加盟団体と連携を通じ、利用者増加を目指した取組を実施している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	<b>B</b>	ライトダウンや新電力を導入して光熱費の削減に努めている。 建物の壁や樋などの修繕が必要な箇所については、資材を購入し職員が自ら修繕を行うことで、さらなる経費削減を図っている。
経費の削減や収入増加につながる取組を行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	<b>B</b>	破損箇所については、発見次第迅速に修繕され、施設の安全性と利便性が確保されている。さらに、ペンキ塗りによる腐食防止や草刈り、剪定などの通常の管理活動も適時行われ、利用者にとって快適な環境を提供している。 ランドマーク展望台の登山道についても、良好に整備されており、管理が行き届いている。加えて、予算が適正に執行されていることから、運営状況は良好であり、今後も持続可能な形で施設の維持管理が期待される。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

人件費や物価の高騰に伴う財政支出の増加が懸念される。そのため、自主事業の参加費の増額など自主財源の確保に努め、無駄を省くことで経費を削減する必要がある。長期的な予算計画を立てることで計画的な運営を心掛け、地元コミュニティとも連携を強化し、持続可能性を高める施策を進めてもらいたい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市立善防園
所在地	加西市西笠原町172-142
担当課	地域福祉課
主要施設	敷地面積8,411.54㎡ 延床面積939.39㎡

## 2. 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）
指定管理料	102,780,000円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	開園日数	利用人数
善防園（生活介護）	255	8,827
善防園（就労支援B型）	255	1,665

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>B</b>	施設の利用率について、生活介護は79.9%、就労継続支援B型は93.3%であり、例年並みの数値を維持している。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症が引き続き発生しているが、感染症対策を十分に施し、継続的に運営を行っている。ただし、利用者数が定員に達していない点は改善の余地がある。スポーツ大会やガーデンパーティーには、保護者や関係機関を招待し、自主事業を積極的に展開している。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>B</b>	利用者の会を年4回開催し、意見・要望を集約する場を設けている。また、意見・要望を運営や事業に反映している。また、各種委員会を開催し、職員間で情報共有を実施しサービスの向上に努めている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>B</b>	管理運営に必要な有資格者の配置は行われている。毎日の職員ミーティングに加え、定例会議や各種委員会、研修等を開催し、職員の資質向上に取り組んでいる。 定例の事業報告を月1回善防園にて実施している。また、緊急時の連絡・報告なども適切に行われている。 感染症対応事業継続計画及び年2回の避難訓練の実施とBCP（事業継続計画）の整備がされ、安全対策の計画は整っている。 施設内のトイレ・床等の清掃は毎日実施され清潔に保たれている。年1回業者委託で特別清掃を実施し、樹木等の伐採も行い快適な環境の維持に努めている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	<b>A</b>	余暇活動を通して、地域ボランティア（延べ41人）、特別支援学校やトライやるウィーク、各大学等からの実習生（延べ16人）を受入れ、利用者が様々な人と関わる機会を創出した。紙芝居ボランティアやヨガボランティア等、地域の方の協力を得た事業を実施している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	<b>B</b>	新規事業者の開拓を行う等、作業工賃向上に努めている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	<b>B</b>	障がい者が自立した日常生活と社会生活を営むことができるよう、適切かつ効果的な支援に取組まれている。また、利用者家族との連携を密にした家族への支援も評価できる点である。地域資源を積極的に活用し、より地域に開かれた施設運営ができています。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

利用者の高齢化、障がい程度の重度化、多様化、強度行動障害等、個々の状況に応じた支援が必要とされている。職員の適切な配置と人員確保、職員のスキルアップの継続などが今後の課題である。また、利用者の家族の高齢化も課題である（8050問題）。利用者の自立を促す取組の展開や家族全体への支援など、中長期を見越した支援のあり方についても検討が必要である。

## 【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市古法華自然公園
所在地	加西市東剣坂町、西長町、中山町
担当課	農林整備課
主要施設	敷地面積 約150ha 研修施設、公園施設

## 2. 指定管理者

指定管理者	(株)清光社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
指定管理料	8,200,000円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	市内利用者（人）	市外利用者（人）	合計（人）
キャンプ場	1,126	12,745	13,871
バーベキュー場	247	1,435	1,682
ウォーキング等	—	—	55,720
計	1,373	14,180	71,273

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>D</b>	R6年度の公園利用者数は、R5年度より13,463名（15.9%）の減であった。とりわけ、市内の者のキャンプ場・バーベキュー場の利用件数が43.5%減と、大きく減少した。 R6年度は、自主事業の計画がされていたが、天候の影響もあり、実施されなかった。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>B</b>	ホームページの活用により、施設予約並びに情報提供の円滑化が図れている。 利用者からの意見・要望、また、問題ある利用者の対応についても、市と情報共有し適切に対応できている。 かつては、キャンプサイト以外でテント設営したり、駐車場以外で駐車したりする利用者がいたが、現地職員の努力（注意喚起看板の設置や声掛け）により、ほぼ解消されている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>A</b>	日常的に行われている樹木の剪定・伐採並びに草刈り作業により、良好な景観維持が図れている。また、トイレ等の清掃により、施設も清潔に保たれている。 遊具や吊り橋等の設備については、チェックシートを利用した施設点検を実施しており、不良箇所があれば、速やかに市へ報告調整することで対応できている。 利用者向けに注意喚起看板を設置したり、緊急時の連絡も迅速であり、安全対策も適切に行えている。 繁忙期に関しても、適正な人員配置をとれる体制を整えている。 以上により、利用者アンケート結果においても、満足度の高い評価となっている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	マウンテンバイク大会等の地域住民が主催する行事や、北はりま消防組合による消防訓練などに対しても、柔軟に受入れができています。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	樹木の剪定や草刈り、施設の軽微な修繕等は、現地スタッフが実施しており、経費縮減が図れている。 無料施設のため増収は見込めないが、指定管理者のノウハウを生かした自主事業の企画・実施により、公園のPR活動や利用者増に努めていただきたい。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	D	敷地面積が広大な中、管理・運営については適切にできている。これにより、利用者のアンケート結果においても、満足度の高い評価が得られており、リピーターの獲得もできている状況にあると思われる。 一方で、自主事業が実施できておらず、また、全体の利用者数が減少している状況にある。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

- ・ 樹木の剪定や草刈り、施設の清掃等については、利用者からも高く評価されていると考えられるため、引き続き、取り組んでいただきたい。
- ・ 指定管理者のノウハウを生かした自主事業の企画・実施により、公園のPR活動や利用者増に努めていただきたい。
- ・ ホームページの情報が古いままとなっている箇所が散見されるため、ホームページ更新にも力を入れていただきたい。
- ・ 現状、キャンプ利用は「月に1回まで」の利用制限が設けられているが、利用者数が減少している状況にあるため、「月に2回まで」等の利用制限の緩和も検討をいただきたい。
- ・ 登山道についても、可能な範囲において、修繕箇所等に係る点検等の対応を行っていただきたい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市都市公園
所在地	市内12箇所
担当課	建築課
主要施設	丸山総合公園、ハイツ第1公園、ハイツ第2公園、さつき公園、朝妻公園、曽根公園、吉本公園、網引公園、常吉ふれあい公園、井ノ岡公園、大坪公園、網引緑地

## 2. 指定管理者

指定管理者	神姫バスグループ共同事業体 代表団体 神姫トラストホープ株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
指定管理料	23,880,000円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	許可申請件数	延利用者数
丸山総合公園	95	43,366
ハイツ第2公園	165	3,984
朝妻公園	672	14,129
吉本公園	29	8,430
さつき公園	1	20

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>A</b>	都市公園利用者は69,929名で前年比約9,700名の増加となった。自主事業では、概ね事業計画どおり「わんぱくフェス」「子どもの日記念行事」「工作体験」が開催され、都市公園の利用促進が図られている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>B</b>	ご意見箱による来場者の声には全て丸山総合公園管理棟に回答を掲示している。ご意見箱には慰労や満足の声も届けられていることは、利用者の満足度を示している。また、苦情（要望）が出た場合は、速やかに対処している。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>B</b>	専門技能を有したスタッフで作業を実施している。また専門外作業については本社部門から機動的に対応している。施設管理においては、丸山総合公園は毎日、その他の公園については週1回の巡回・点検を実施し、樹木の伐採及び除草剪定作業、トイレ清掃により良好な整備、景観維持が行われている。また、月次報告のほか、担当課との情報共有も適時行われ、緊急時の対応も速やかに行われている。保守点検は専門業者により法定通り実施されている。3月末の花見時期に駐車場誘導員を配置し混雑解消に努めるなど、安全対策が実施されている。訓練等については、AEDの取扱いを含めた救命講習が未実施となった。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	<b>B</b>	公園周辺の住民からの苦情（要望）については速やかに対処している。 日常消耗品は市内で調達している。施設長が市内在住者であり、他の職員も地域事情に精通した職員を配置している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	<b>A</b>	都市公園の管理という収入増加につながる取り組みが行いにくい業務であるが、イベント実施の際に出店料を徴収し、収入増加策を講じている。 水道や電気使用量については日常的に使用料管理を実施している。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	<b>B</b>	担当課との情報共有が密に行われ、緊急時の対応も速やかに行われている。 都市公園の安全性・快適性を維持しながら新たな自主事業を計画するなど利用者サービスの向上を図っていると評価できる。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

遊具の劣化も進行しており、日常点検等によるメンテナンスは実施できているが、安全性に配慮し、大規模な修繕や更新も必要。

管理が困難になっている成長した樹木が存在するため、連携して計画的伐採を実施したい。また、腐食した樹木の早期発見に努め、適切な対策を講じることが必要。

前年度に引続き大きな問題も無く管理業務を行っている。今後も定期的なイベント開催など利用者の満足度向上に努め、公共の福祉の増進に資することを目的に指定管理者の能力を発揮していただきたい。

## 【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市史跡公園(玉丘史跡公園・笹塚公園)
所在地	加西市玉丘町76番地・加西市北条町古坂217
担当課	生涯学習課
主要施設	公園面積 玉丘史跡公園：6.2ha 玉丘古墳・クワンス塚古墳等 笹塚公園：0.46ha 笹塚古墳

## 2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)
指定管理料	8,900,000円(令和6年度)

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
玉丘史跡公園		20,540	

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>C</b>	前年度は利用者数減少から回復したが、本年度は再度減少し、前年度比75%であった。自主事業について事業計画にはドローンイベントと芋ほりの2事業を実施とあったが、実施されたのは芋ほりだけとなり、また、ドローンイベントが実施できなかった報告もなされなかった。自主事業実施目的である当公園の特性を生かした企画とはいえない状況である。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>B</b>	アンケートBOXにより、利用者の要望・意見・満足度の把握に努め、概ね高い評価を得ているが、苦情等への対応が迅速にできていない。 施設の平等利用についても概ね適切に対応されている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>C</b>	芝生や植え込み等の管理、清掃については、作業員は配置職員が少ない中で業務に励まれていると評価できる一方、刈草の放置に対する苦情が複数あるなど、現状の人員配置では業務遂行に支障が出ている。 ガーデンライトの球切れ、トイレの壁面タイルの剥離等利用者の安全に係る整備不良についても再三、至急の対応を指示したがライトは4か月後、タイルは7か月後に実施した状況であり、迅速な対応が求められるものについての対応が遅い。職員同士の連絡不足・指導不足による業務遅滞が認められる。 個人情報と取り扱いについてはおおむね適切に対応されている。 避難訓練が実施されていないほか、遊具の日常点検が疎かになっており、十分な安全対策が確保されていない。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	当市シルバー人材センター職員を雇用し、地域との連携に努めている。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	適切に執行されている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	C	利用者の苦情や安全確保に係る設備不備への対応が非常に遅く、協定書、仕様書の履行ができていない。本社担当者・現地作業員との連携ができていない等、管理運営に支障をきたしている。史跡公園としての特質を活かした活用を含め、管理の健全化が求められる。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

苦情等に迅速に対応できるよう、職員内の連絡系統の確立、施設の管理運営体制を確立されたい。「管理担当者が不在である」という理由で、対応ができない現状では適切な管理が行えていないと言わざるを得ない。指定管理者申請書P70の施設の管理運営体制が現状では整えられていない。また、前年度からは是正の指摘をしているが、利用者が快適に利用できるような植栽管理、清掃等ができるように人員配置を見直していただきたい。  
 遊具等の日常点検を確実に実施し、施設内不備の早期発見と事故防止に繋げるよう徹底されたい。また、当公園の設置目的を十分に理解し、史跡公園という特性を活かしたイベントの運営が必要である。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
 A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
 B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
 C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
 D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
 A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
 B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
 C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
 D：各項目にDが含まれる場合

## 令和6年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市地域活性化拠点施設「soraかさい」
所在地	加西市鶉野町2274番地の11
担当課	観光課
主要施設	敷地面積：2,626.37㎡、延床面積：1,198.25㎡

## 2. 指定管理者

指定管理者	神姫バスグループ共同事業体
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
指定管理料	29,000,000円（令和6年度）

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
soraかさい	—	131,596	7,401,150
多目的室	234	11,234	27,300
エントランス広場	141	31,342	16,500
キャノピー広場	142	33,575	7,200
多目的室空調使用料	—	—	14,400
音響設備使用料	—	—	4,500
電気使用料	—	—	40,000
自主事業	24	—	—

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	令和6年度の総来館者数は131,596名であり、令和5年度の112,194名から増加している（前年比117.2%）。 自主事業についても概ね事業計画どおりに実施されており、その中で新たな試みもなされている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	令和7年1～3月にアンケート調査を行い、利用者の声を収集している（回答数・約100件）。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	必要な許認可・資格は取得されている。 人員配置および職員の管理体制は適切である。 警備体制、施設の清掃といった管理体制についても特に問題はない。また再委託についても適切な範囲で行われており、その管理は適切である。 定例会を月1回実施しており市への報告は適切に行われている。緊急時の連絡も迅速である。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	物販飲食コーナーの販売商品の仕入れ先について市内事業者との関係性が構築されている。 雇用についてはスタッフ8名中7名が加西市民である（87.5%）。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	新商品の開発や地元事業者のミュージアムグッズ取扱い数の拡大に対する取り組みが行われている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	総来館者数の増加が実現されており、自主事業についても概ね計画どおりの頻度で行われていることや、その内容の新規性について評価したい。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

指定管理者自身も課題として挙げられているが、展示エリアへの入場率が40%弱と当初の想定を大きく下回っていることへの改善は次年度以降の大きな課題といえる。魅力的な商品開発や自主事業の実施をもって総来館者数の増加を図ると同時に、地域の団体や関係機関との連携を密にし、展示エリアへの入場率増加に繋がる施策の展開を期待したい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合